

本製品は「No.836 バック応急修理キット」の修理剤の交換用です。また、市販及び自動車に搭載されているエアコンプレッサーと組み合わせてもお使いいただけます。

※修理剤のボトルをエアコンプレッサーに接続するタイプのバック修理キットの交換用としては使用できません。詳しくは自動車の取扱説明書をご確認ください。また、搭載されている修理剤と同量分の修理剤をお買い求めください。

バック修理の流れ

1 修理剤を入れる!



修理剤を全て注入します。

2 空気を入れる!



エアコンプレッサーなどを使ってタイヤに空気を入れます。

3 応急修理完了!



※80km/h以下で走行してください。

仕様

適用範囲	軽～小型乗用車タイヤ
修理可能タイヤ幅	165mmまで
内容量	350ml
成分	ラテックス / 界面活性剤 他

関連商品



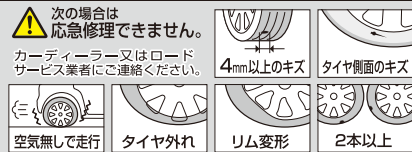
No.836
バック応急修理キット

パッケージ

お買い求めになる前に
本製品のみで
バック修理はできません。



バルブコア回しと、空気の充填に
別途 エアコンプレッサー が必要となります。



使用上のご注意

警告

- 本来の用途以外に使用しないでください。
- 必ず空気圧を確認して応急修理の完了を確認してください。

注意

- 適用範囲以外のタイヤには使用しないでください。
- 吸音スポンジ付のタイヤには使用できません。
- 有効期限が切れた修理剤は使用しないでください。(有効期限は側面に記載しております。)
- バック修理剤は繰り返し使用できません。使用後は新しいバック修理剤をお買い求めください。
- 修理剤を飲用すると健康に害があります。もし誤って飲用した場合はできるだけたくさん水を飲み、直ちに医師の診察を受けてください。
- もし修理剤が目に入ったか、皮膚に付いたりした場合には、水でよく洗い流してください。それでも異常を感じたときは、医師の診察を受けてください。
- 子どもが誤って手を触れないようにご注意ください。
- 本製品は応急修理用です。応急修理後はすみやかにガソリンスタンドやカー用品店、カーディーラーなど、バック修理ができる業者まで移動しバックの完全修理を行ってください。
- タイヤ内に空気圧センサーが採用されている車種の場合も同時にすみやかにバック修理業者にて修理剤を抜き取り、完全修理を行ってください。



大橋産業株式会社

〒570-0033
大阪府守口市大宮通3丁目1番14号
TEL (06) 6996-2631 (代) 大阪本社 東京支店

URL <http://www.bal-ohashi.com> 4 960169 008377

